

令和4年度 奥浦小学校 学校評価集計(2学期)

4 よくあてはまる 3 どちらかという あてはまる 2 どちらかという あてはまらない 1 まったく あてはまらない

	キーワード	項目	評価				
			保護者	児童	教職員	関係者	
学校経営	1	教育目標の具現化	3.6	3.4	3.9		○児童は1学期より0.1ポイント上がった。保護者は1学期と同じ。 ●教職員は0.1ポイント下がった。今後もさらに学校と家庭で積極的に子どものよさをみつけ称賛していく。
	2	学校の雰囲気・活力	3.6	3.6	4.0	3.4	○1学期より教職員は0.2ポイント、関係者は0.1ポイント上がった。保護者と児童は1学期と同じ。 笑顔で明るい対応をさらに心がけ、子ども一人一人の伸びを喜び合うあたたかい学校運営を行っていく。
	3	地域とともにある学校	3.7	3.4	3.9	3.4	○保護者と児童、教職員は1学期と同じ。 ●関係者は1学期より0.3ポイント下がった。ふるさと教育のさらなる充実を図っていく必要がある。
やさしく(愛いっぱい)	4	思いやり	3.1	3.5	3.8		○教職員は1学期より0.2ポイント上がった。児童は1学期と同じ。 ●保護者は1学期より0.1ポイント下がった。相手の立場に立った言動について継続した指導が必要である。
	5	3つの本物「あいさつ・返事」	3.1	3.4	3.7	3.2	○教職員は1学期より0.3ポイント上がった。児童は1学期と同じ。 ●保護者と関係者は0.2ポイント1学期より下がった。家庭・地域との協働が不可欠である。
	6	3つの本物「履き物そろえ」	3.0	3.3	3.7		○教職員は1学期より0.1ポイント上がった。保護者は1学期と同じ。 ●児童は0.1ポイント下がった。学校と家庭、地域で協働して「しつけ」として繰り返し指導を行う。
	7	3つの本物「きっかり時間」	3.2	3.1	3.6		○教職員は0.1ポイント1学期より上がった。保護者は1学期と同じ。 ●児童は1学期より0.1ポイント下がった。まずは、大人が時間をしっかり守ることが大切である。
	8	いじめのない学校	3.3	3.8	4.0		○児童と教職員は1学期より0.1ポイント上がった。 ●保護者は1学期より0.3ポイント下がった。子どものあたたかい心のさらなる育成を図っていく必要がある。
かしく(夢いっぱい)	9	分かりやすい授業	3.7	3.9	3.9		○保護者と教職員は1学期より0.1ポイント、児童は0.2ポイント上がった。 日々の授業を大切にして「わかる喜び」や「できる喜び」をたくさん味わわせた成果である。
	10	自ら学ぶ力	3.6	3.5	3.9		○保護者は1学期より0.1ポイント上がった。児童と教職員は1学期と同じ。 「わかる喜び」や「できる喜び」が学習意欲の向上につながっている。
	11	家庭学習	3.4	3.8	4.0		○児童は1学期より0.1ポイント、教職員は0.3ポイント上がった。保護者は1学期と同じ。 家庭学習の内容や取り組み方などを工夫した成果である。
	12	表現力	3.3	3.4	3.5	3.1	○保護者と児童は1学期より0.1ポイント、関係者は0.2ポイント上がった。教職員は1学期と同じ。 さまざまな行事を通して、多くの方々と関わりをもつことができた成果である。
	13	英語教育	3.4	3.5	3.9		○教職員は1学期より0.1ポイント上がった。児童は1学期と同じ。 ●保護者は1学期より0.1ポイント下がった。英語の学習の様子についても機会をみつけて保護者に伝えていく。
たくましく(元いっぱい)	14	体力向上(自己学習力)	3.6	3.6	3.6	3.3	○保護者と児童、関係者は1学期と同じ。 ●教職員は0.2ポイント下がった。体育的行事へ向けて、意欲的に練習に取り組む姿も数多く見られた。
	15	生活習慣	3.4	3.1	3.7		○保護者は1学期と同じ。 ●児童と教職員は1学期より0.1ポイント下がった。親の責任として、家庭の役割が重要である。
	16	健康安全	3.3	3.7	3.6		○児童は1学期より0.2ポイント上がった。教職員は1学期と同じ。 ●保護者は1学期より0.3ポイント下がった。子ども自らに考えさせる場を多く設定する必要がある。
	17	根気強さ	3.3	3.4	3.8		●保護者と児童、教職員ともに1学期より0.1ポイント下がった。 励ましと称賛などの評価を継続して行っていく必要がある。
信頼される学校	18	美しく整備された学校	3.6	3.7	3.9	3.5	○児童は1学期より0.1ポイント、教職員は0.3ポイント上がった。 ●保護者と関係者は1学期より0.2ポイント下がった。今後も、子供の安全を最優先に整備を進めていく。
	19	情報の公開	3.6		4.0	3.7	○関係者は1学期より0.4ポイント上がった。保護者と教職員は1学期と同じ。 定期的な学校・学級便りの発行の成果である。
	20	地域との連携	3.6		3.9	3.7	○関係者は1学期より0.1ポイント上がった。教職員は1学期と同じ。 ●保護者は0.1ポイント1学期より下がった。今後、さらに情報を共有しながら教育活動を進める必要がある。
	21	資質の向上			3.8		○1学期と同じ。限られた時間、職員数で多用ではあるが、子どものために年間を通して計画的に研修を行っている。
	22	同僚性の発揮			3.8		○1学期と同じ。共通理解・共通実践を行うことができています。 今後、さらに校務分掌の仕事内容のスリム化などを行っていく必要がある。